

花井お梅 お梅 藝者。元治元年（文久三年とと）生れ、大正五年十一月没（二六歳一九六）。下總佐倉の千族の娘。新橋藝者と知り、明治十年日本橋小待合を開くと、父との争ひに絡み番頭の箱屋峯王吉と刺殺。服役十六年のうち峯王吉殺しを自演する服役者として脱走。

文献、秋葉亭霜楓著『花井於梅醉月奇聞』全二冊（明治二十年十一月）

榮泉堂）、真山青果著『續金四七萬冊假名屋小梅』（昭和二年十一月）『南米南米

書院）、川口松太郎著『鶴八鶴次郎 風流深川頭 明治一代女』（昭和

十三年十一月）『新瀬文庫新瀬文庫』（同『明治一代女』（昭

和二十一年十月）『家庭文藝名作選家庭文藝名作選』（邦枝完一著

『花井お梅花井お梅』（昭和二十四年一月）『川口松太郎著川口松太郎著

『鶴八鶴次郎・明治一代女他風流深川頭一篇』（昭和二十七年二月）

『新瀬文庫新瀬文庫』（等）